



二酸化炭素削減の 取り組みで家計も節約

家庭で一人ひとりがちよつとした意識を持ち、取り組んでいくことにより、二酸化炭素の発生を抑えることができます。また、こうした取り組みはエネルギー消費を抑えることにもつながり、家計の節約にもなるのです。

では、日ごろ私たちは、どういう状況で二酸化炭素を出している、それを少しでも減らすためには、どうしたらよいのか、あるお宅の暮らしを例に考えてみましょう。

削減される二酸化炭素（二酸化炭素換算）と節約される費用は世帯の1年当たりの数値。



午前8時



お母さんは水道水で洗濯中。
ふろの残り湯はありませんでしたっけ!?

ふろの残り湯を洗濯に使い
回すと

二酸化炭素約17kg減
約5,000円節約



午後5時



中学生の 夫くんは、テレビ
をつけっ放しにして、漫画に
熱中しています

1日1時間テレビの利用を
減らすと

二酸化炭素約13kg減
約1,000円節約



午後8時30分



お父さんは、部屋を暖かくして
薄着でビールを飲んでいま
す

暖房の温度を1度低く設定
すると

二酸化炭素約31kg減
約2,000円節約



午後10時



自分の部屋で電話中の 美さ
ん。ほかの家族もそれぞれ別
の部屋にいるようです

家族が同じ部屋で過ごして
暖房と照明の利用を2割減
らすと

二酸化炭素約240kg減
約11,000円節約

各数値は環境省の資料より作成